



## 平野 広行 議員 無会派

### 問 産廃処理施設火災への対策は

### 答 チェック機能を高めていく

問 産業廃棄物とは。

答 (市民生活部長) 事業活動に伴って生じた廃棄物。

問 市内の産業廃棄物中間処理施設数は。

答 弥生地区 1、大藤地区 2、栄南地区 7、十四山地区 2 施設。

問 これまでの産廃処理施設での火災発生件数と原因は。

答 (総務部長) 直近 5 年間で 12 件。たき火、溶断機、切断機、電気機器などが原因。

問 蓄熱火災とは。

答 重ねられている廃棄物の量に比例して熱は大きくなるため発火、火災の原因となる現象。

問 令和 7 年に発生した稲荷地区の火災消火活動に従事した消防団員数は。

答 53 人。

問 消火時間は。

答 約 6 時間。

問 費用および団員のけが等の有無は。

答 出動報酬 42 万 4 千円。けが等はなし。

問 産廃処理施設の火災対策に対し、市長の考えは。

答 (市長) 海部南部消防組合と連携を取り、指導を行っていく。



▲堆積した資材

### 問 ヤード対策への取組は

### 答 連携して予防対策に努める

問 ヤードとは。

答 (市民生活部長) 愛知県条例では「自動車解体の用に供する施設又は場所」をいう。

問 本市のヤードに対する認識は。

答 さまざまな作業内容のヤードがあり、市民生活の安全安心が損なわれないか危惧している。

問 ヤード火災の認識は。

答 (総務部長) 自動車解体中に火災が発生しており危惧している。

問 全国自治体でのヤード条例の制定目的と条例制定自治体数は。

答 (市民生活部長) 再生資源物の屋外での堆積や保管を規制するもの。全国 22 自治体。

問 産業廃棄物中間処理事業とは。

答 廃棄物の減量やリサイクル可能な状態にする事業。

問 自動車ヤード事業とは。

答 自動車の解体や部品の保管を行う事業。

問 スクラップヤード事業とは。

答 使用済みの物品や再生資源を屋外で堆積や保管を行う事業。

問 ヤード火災発生に対する取組への市長の考えは。

答 (市長) 海部南部消防組合をはじめ関係機関と情報共有し、連携して予防対策に努める。